

品川区立学校使用教科用図書の調査研究に関する基準

(1) 内容

- ①発達段階に対する配慮はされているか。
- ②内容の分かりやすさへの配慮はされているか。
- ③他教科・領域への配慮はされているか。

(2) 構成および分量

- ①内容の配列の仕方、系統性や発展への配慮はされているか。
- ②全体の構成が見通せるように配慮はされているか。
- ③各領域の分量に対する配慮はされているか。

(3) 表記および表現

- ①表記に対する配慮はされているか。
- ②教材の特質に即した表現について配慮はされているか。

(4) 学習活動

- ①児童・生徒の主体的・対話的で深い学びにつながる学習方法や教材等（実験・観察・実習・調査等、体験的な学習等）の工夫がされているか。
- ②児童・生徒が課題や問題を見付け、その解決に向けて取り組む学習に対する工夫があるか。

(5) 造本

- ①配色や文字の大きさ等、すべての子どもたちが見やすい配慮はされているか。
- ②製本は体裁がよく堅ろうであり、安全や環境への配慮がなされているか。

(6) 地域性

- 品川区や東京都の地域に対する配慮はされているか。